

生徒募集要項（抜粋）

修業年限：3 ヶ年／募集定員：600名
※詳細は「令和8年度生徒募集要項」をご覧ください。

■募集人数 600名

普通科 520名				造形芸術科
スーパー特進クラス	特進クラス	準特進クラス	進学クラス	
20名	40名	120名	340名	80名

■入試概要

	出願期間	受験料	入学試験日	試験科目		合格発表
				普通科	造形芸術科	
専願入試	令和8年1月21日(水)～1月23日(金)	20,000円	令和8年1月27日(火)	国語(50分)・数学(50分)・英語(50分)・面接	総合問題(国語・数学・英語)(60分)・素描(60分)・構成(45分)・面接	令和8年1月30日(金)
前期入試	令和8年2月4日(水)～2月6日(金)	20,000円	令和8年2月12日(木)	国語(50分)・数学(50分)・英語(50分)・理科(50分)・社会(50分)	国語(50分)・数学(50分)・英語(50分)・素描(50分)・構成(50分)	令和8年2月17日(火)
後期入試	令和8年2月17日(火)～2月19日(木)	20,000円	令和8年2月21日(土)	国語(50分)・数学(50分)・英語(50分)	総合問題(国語・数学・英語)(60分)・素描(45分)・構成(45分)	令和8年2月25日(水)

■学費

□入学時に必要な費用

入学申込金	施設拡充費	入学準備概算諸費用(制服・教科書等)	
		普通科	造形芸術科
40,000円	190,000円	男子／110,000円 女子／120,000円	男子／122,000円 女子／132,000円

□学費(月額) ※国の「高等学校等就学支援金制度」拡充により、授業料の支援金が増額されました。(下記表②)

摘 要		普通科	造形芸術科	備 考
校納金	授業料	38,000円	38,000円	
	教育充実費	3,000円	3,000円	
	実験実習費	500円	1,500円	
	生徒会費	1,000円	1,000円	
	後援会費	800円	800円	この他に、タブレット使用料や模擬試験代等が別途必要になります。
	周年記念事業費	2,000円	2,000円	
	修学旅行積立金	10,000円	10,000円	1年次の4月より20 ヶ月徴収する予定です。
補助	⑦ 就学支援金(授業料に適用)	38,000円	38,000円	国の私立高校授業料無償化により、補助される予定です(要申請)。
	⑧ 県保護者負担軽減額	500円	500円	
	合 計(⑦+⑧を差し引いた金額)	16,800円	17,800円	

修学旅行：スーパー特進クラス／海外語学研修 特進・準特進・進学クラス／国内修学旅行 造形芸術科／国内美術研修

■育英奨学生制度(奨学金返還の義務はありません) [改定]

中学時代の成績や生活態度、出席状況など、下記の基準を満たしている生徒には、奨学生制度適用の機会があります。
専願入試(普通科 スーパー特進・特進・準特進)においても育英奨学生として採用されることがあります。

※S特進＝スーパー特進クラス

	クラス	奨学生の種類	成績等の基準	他校との併願	奨学生の特典
普通科	S特進クラス	S特進育英奨学生	◎中学校時代の評定が、極めて優秀な者 ◎S特進クラス合格者で、入学試験の成績が極めて優秀な者 ◎全国難関国立大学進学を第一志望とする者	可 (前期・後期入試)	◎S学外連携授業における授業料相当額を学校負担 ◎海外語学研修費相当額を給付及び学校負担 ◎アカデミックキャン(交通費除く)相当額を学校負担 ◎年間学年諸経費相当額を給付 ◎制服(正装一式)・体操服・通学バッグ・シューズ一式相当額(1年次のみ)を給付 ◎タブレット通信費相当額を給付
					(S学外連携授業の支援) 全国難関国立大学を目指すための6教科8科目相当額を学校が負担
	特進・準特進クラス	育英奨学生A	◎中学校時代の評定が、特に優秀な者 ◎特進・準特進クラス合格者で、入学試験の成績が特に優秀な者 ◎国公立大学進学を第一志望とする者(特進)、有名私立大学や国公立大学進学を第一志望とする者(準特進)	可 (前期・後期入試)	◎A学外連携授業における授業料相当額を学校負担 ◎修学旅行積立金相当額を学校負担 ◎年間学年諸経費相当額を給付 ◎制服(正装一式)・体操服・通学バッグ・シューズ一式相当額(1年次のみ)を給付 ◎タブレット通信費相当額を給付
					(A学外連携授業の支援) 国公立大学を目指すための5教科相当額を学校が負担
普通科	特進・準特進クラス	育英奨学生B	◎中学校時代の評定が、優秀な者 ◎特進・準特進クラス合格者で、入学試験の成績が優秀な者 ◎国公立大学進学を第一志望とする者(特進)、有名私立大学や国公立大学進学を第一志望とする者(準特進)	可 (前期・後期入試)	◎B学外連携授業における授業料相当額を学校負担 ◎修学旅行積立金半額相当額を学校負担 ◎年間学年諸経費半額相当額を給付 ◎制服(正装一式)・体操服・通学バッグ・シューズ一式半額相当額(1年次のみ)を給付 ◎タブレット通信費半額相当額を給付
					(B学外連携授業の支援) 国公立及び難関・有名私立大学を目指すための3教科相当額を学校が負担

内部昇格育英制度…在学中の成績優秀者に対し、奨学生の採用及び条件等の昇格を実施することがあります。
※学外連携授業とは、学習塾と連携し学力の伸長をサポートする仕組みです。
※学校負担については「学園創立50周年教育振興基金」及び「同窓会設立50周年記念事業」による支援です。
※特典に含まれないもの：教科書代、模擬試験代、課外費

奨学生採用の得点の目安(実際は入学試験の難易度を考慮し判断します)

クラス	S特進クラス	特進・準特進クラス
奨学生の種類	S特進育英奨学生	育英奨学生A 育英奨学生B
専願入試[3教科180点満点]	160点程度	155点程度 150点程度
一般入試(前期)[5教科300点満点]	270点程度	260点程度 250点程度
一般入試(後期)[3教科180点満点]	165点程度	160点程度 155点程度

奨学生の種類	成績等の基準	他校との併願	奨学生の特典
造形芸術 育英奨学生A	◎中学校時代の評定及び実技が、特に優秀な者 ◎造形芸術科合格者で、入学試験の成績が特に優秀な者 ◎芸術系大学進学を第一志望とする者	不可 (専願入試のみ)	◎修学旅行積立金相当額を学校負担 ◎年間学年諸経費相当額を給付 ◎制服(正装一式)・体操服・通学バッグ・シューズ一式相当額(1年次のみ)を給付 ◎タブレット通信費相当額を給付
造形芸術 育英奨学生B	◎中学校時代の評定及び実技が、優秀な者 ◎造形芸術科合格者で、入学試験の成績が優秀な者 ◎芸術系大学進学を第一志望とする者	不可 (専願入試のみ)	◎修学旅行積立金半額相当額を学校負担 ◎年間学年諸経費半額相当額を給付 ◎制服(正装一式)・体操服・通学バッグ・シューズ一式半額相当額(1年次のみ)を給付 ◎タブレット通信費半額相当額を給付

※学校負担については「学園創立50周年教育振興基金」及び「同窓会設立50周年記念事業」による支援です。
※特典に含まれないもの：教科書代、模擬試験代、課外費

■特別奨学生制度(奨学金返還の義務はありません)

本校部活動顧問から推薦され、中学校時代の部活動の実績が優秀な者に対し、特別奨学生A・特別奨学生B・特別奨学生Cの制度があります。(学業成績及び生活態度・出席状況が良好である者。並びに、出身中学校長の推薦する者)

■奨学生制度の留意点

- ①年次更新の最長3年間のご給付です。
- ②福岡県教育文化奨学財団等の他の奨学生を兼ねることは差し支えありません。
- ③本校の「奨学生規定」に触れる問題が生じた場合は資格を失うことがあります。

■施設拡充費還付制度

入学生徒との関係条件	入学生徒の受験条件	還付額
保護者または兄弟が卒業生	専願入試合格者	190,000円
保護者または兄弟が卒業生	前・後期入試合格者	95,000円
兄弟が在学学生	専願・前・後期入試合格者	95,000円
双子で入学する場合(どちらか1名)	専願・前・後期入試合格者	95,000円

＼いよいよ始まる／

私立高校の
授業料実質無償化

申請が必要です

2026年から始まる「高等学校等就学支援金制度」の拡充により、支援金の増額と所得制限の撤廃が見込まれ、私立高校の授業料が大幅に軽減されます。これにより、多くの家庭で実質的に授業料が無償となり学びのチャンスが広がります。
さらに本校では、国の制度を併用した独自の奨学生制度で手厚く支援し、充実のサポートを実現します。